

平成27年度 中小企業団体等との意見交換会について

日 時：平成27年8月26日（水） 14：00～16：00

場 所：北九州テレワークセンター 会議室A

出席者：アドバイザー1名（大学教授）、中小企業団体4名、中小・小規模企業4名（当日1名欠席）、金融機関、大学、労働団体各1名、FAIS、北九州市

1 次 第

○開会あいさつ

○報告・説明

- ・「北九州市中小企業振興条例」の推進について（事務局より説明）
- ・中小企業振興にかかる取組及び課題について（各参加者より発言）

○意見交換ほか

2 参加者からの主な意見

- ・実態調査や意見交換を行う会議（円卓会議等）の開催、行政を横断する中小企業関係組織の設置等を要望する。
- ・大学や高専等とのマッチングなど産学官連携の機会を増やすよう、行政と一緒に取り組みたい。
- ・円安による原材料の高騰や長引くデフレの影響による消費者の低価格志向、人材不足などの経営課題がある。海外市場への販路拡大や製造ラインの高度化・効率化などをサポートして欲しい。
- ・学生の新しい考えや商店街を外から見た意見を取り入れて、商店街を元気にしたい。
- ・ワークライフバランスや女性の活用などが中小企業にとって重要。
- ・ものづくりの力を発揮するために、デザイン力の強化が必要。
- ・人材開発として、インターンシップに取り組んでいる。学生にとっても企業にとっても最良な形になるよう大学と連携したい。
- ・働く者の安心・安定に向けた企業運営について、皆で考えていただきたい。
- ・金融機関として、地方創生への参画や事業承継、創業支援などに取り組んでいる。

【事務局（まとめ）】

- ・今回の意見を参考に、各団体の取組を進めていただきたい。また、他の機関と連携を希望される場合は、市がコーディネートするので相談いただきたい。
- ・市としては、今日の意見を新成長戦略や来年度の予算に活かしていきたい。
- ・次回の開催については、今日いただいた意見、言い足りなかった意見を集約し、アドバイザーと相談の上連絡する。